

宮古地区広域市町村議会連携会議研修会を受講

11月5日、宮古地区広域市町村議会連携会議の議員研修会がホテル羅賀荘を会場に、宮古広域の4市町村議会から議員89名が参加して行われました。研修会では、講師に（一社）地方公共団体政策支援機構の首席研究員である渡辺大樹氏を招き、「議会が行うべき予算・決算審議について」データに基づく財政及び総合計画との関係」と題しての講演をいただきました。研修会の後には講師を交えた情報交換会も設けられ、議員間で意見や情報の交換が行われ、有意義な研修となりました。

宮古地区広域市町村議会連携会議

宮古広域の振興と住民福祉の向上を目的に平成31年4月に設立された。管内市町村議会の正副議長で構成されており、共通する行政課題の調査や研究、議員研修活動等に取り組んでいる。



講義する渡辺大樹氏



講義の様子

町村議会広報担当者研修会を受講

11月7日に、町村議会広報担当者研修会が岩手県自治会館で開催され、佐々木議会広報編集特別委員長、山崎忠弘委員、横田龍寿委員が受講しました。議会広報の企画と編集について、議会広報サポーターの芳野政明氏を講師に迎えてお話をいただきました。

この研修で学んだことを今後の議会だよりの編集に活かし、町民の皆さんが見たい、知りたい事柄を分かりやすくお伝えする紙面づくりに努めます。



講義する芳野政明氏



議会広報コンクール入賞を目指し、受講にも熱が入ります。